

平成 25 年 8 月 4 日 (日)

8:30

受付

9:00

ワークショップ①

9:50

10:05

ワークショップ②

10:55

11:10

ワークショップ③

12:00

初任者の先生方からベテランの先生方まで、一緒に研修し、9月からの授業をよりよいものにしていきましょう！

ワークショップ① 9:00～9:50

| | 内容 | ファシリテーター |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 音楽 | ウォーミングアップで楽しい授業づくり ～題材のねらいにせまる音楽あそび～ 導入の時間にウォーミングアップ（遊び）をすることで、音楽要素などを身に付けていけたらと考えています。リズムや音高などを身体で感じるのが楽しくできたら……。いろいろな「遊び」の紹介や実践報告をします。 | 部谷 友紀 井内 志穂 |
| 自己表現力開発 | 一人ひとりの持ち味を生かした学級づくりに役立つ活動 和やかな雰囲気様々な発想が生まれ、協働し合えるクラスづくり。明るく前向きに物事を考え、活動できる子どもの育成。このようなことに少しでも役立てばと思います。朝の会や帰りの会など、ちょっとした時間にもできる活動を実際に体験してみてください。 | 石井 信孝 |
| 図工 | 明日からできるお手軽鑑賞アートカード 手軽に鑑賞ができるツールとしてアートカードというものがあります。製品化されているものもあり、使い方もマニュアル化されているのでだれでもお手軽にできます。また、オリジナルのカードの作り方も本ワークショップでは紹介します。 | 中島 敦夫 |

ワークショップ③ 11:10～12:00

| | 内容 | ファシリテーター |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 外国語活動 | 「食」を考える外国語活動の授業づくり テーマが中心にある活動では、母語や外国語を豊かに使って考えを深め、そして表現する環境が生まれます。今回は「食」というテーマを通して、外国語に親しみながら、同時に食生活や食料事情についても考えることのできる授業を紹介します。 | デミール 千代 |
| 体育 | ナンバ走り 一軸走（歩）と二軸走（歩）を実際に体験することを通して、体の使い方・力の動かし方の感覚を一緒につかみましょう。また、人間の体の構造とエネルギー供給系から、一軸走法と二軸走法を簡単に説明したいと思います。 ※運動できる服と室内靴をお持ちください。 | 奥川 和永 湯浅 理枝 |
| 生活 | 社会科との関連を考えた生活科授業づくりのコツとポイント 第3学年以降の社会科の内容を踏まえた生活科授業づくりのコツやポイントについて、実際の授業をご覧いただきながら、授業前の教材研究から授業における場の設定や発問等、9月からの授業に活用できるネタをご紹介します。 | 伊藤 公一 |

ワークショップ② 10:05～10:55

| | 内容 | ファシリテーター |
|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 国語 | 新聞を活用した国語科の授業づくり 言語活動の充実をうたった学習指導要領の全面実施を受けて、教科書にも新聞が教材として多く取り上げられるようになりました。新聞記事を実際読み比べながら、新聞活用のプランをともにつくってみましょう。これまでに本校で取り組んだ実践事例なども紹介いたします | 杉川 千草 淵山 真悟 |
| 算数 | いつやるの？ 今でしょ！ ～パフォーマンス課題とループリックに基づく評価を生かした授業づくり～ 「見える評価で授業が変わる！」 ループリックって何？パフォーマンス課題って・・・？ 子どもの具体的な姿を想定して単元を構成し授業を作っていくと、子どもにつけたい思考力・表現力が明確になり、子どもの力を確実に伸ばすことができる！ 今こそ、「見える評価」について一緒に学んでいきましょう。 | 端山 文子 鈴木 昌二 |
| 理科 | 子どもの疑問を引き出し、問題を解決していく理科授業づくり ～電気を扱う単元を中心に～ 電流の働きによって豆電球が光ったりモーターが回ったり・・・子どもにとっては興味津々です。電流の働きとの出会いにおいて子どもの疑問を引き出すポイントや教材について、子どもの立場と教師の立場の双方から考えてみたいと思います。あわせて、実際の授業での子どもの問題解決活動の様子や、エネルギーに関する概念調査の結果を紹介します。 | 三田 幸司 |

本校の教員が、個々に研究している教科において子どもと共に学びを作っていくための方略を提案します。

※ 内容を変更する場合があります。（最新情報は下記 URL に随時掲載します。）

◆ お問い合わせ先 ◆

広島大学附属三原小学校

〒723-0004 広島県三原市館町2丁目6番1号

TEL:0848-62-4238

FAX:0848-60-0121

URL:<http://www.hiroshima-u.ac.jp/fmihara/>

広島大学附属三原 検索

